

令和6年度 第2回市立砺波総合病院経営改善委員会の概要について

このほど「市立砺波総合病院経営改善委員会」を開催し、経営強化プランの一部改正(案)に係る意見聴取を行いましたので公表します。

市立砺波総合病院経営強化プラン(計画期間:令和9年度まで)について、この計画に基づく経営状況の点検及び経営強化プラン一部改正等の評価のため、市立砺波総合病院経営改善委員会(以下「経営改善委員会」という。)を開催しました。

経営改善委員会は、医療関係者のほか、市民団体、経済界、行政等の様々な専門分野の委員8名で組織し、市立砺波総合病院の経営改善に関する事項等について点検及び評価を行うため設置しています。委員の皆さんは次のとおりです。(敬称略)

要綱に基づく区分	役 職	氏 名	備 考
医療政策に指導的立場に立つ 医療関係者	金沢大学医薬保健研究域 循環器内科学 教授	たかむら まさゆき 高村 雅之	
砺波医療圏における医師又は 看護師等が組織する団体の代 表者	砺波医師会長	あみたに しげき 網谷 茂樹	
市民が組織する団体の代表者	砺波市地区自治振興会協議 会長	ほりた たかし 堀田 隆	
	砺波市母子保健推進員連絡 協議会長	さいとう ゆきえ 齋藤 幸恵	
その他学識経験を有する者	砺波商工会議所会頭	よねほら よしたか 米原 嘉孝	
	税理士	さくらい ひろとし 櫻井 啓年	
行政関係者	富山県砺波厚生センター所長	ながせ ひろふみ 長瀬 博文	
	砺波市副市長	さいとう かずお 齋藤 一夫	

第2回市立砺波総合病院経営改善委員会の概要は次のとおりです。

(1) 日 時 令和7年3月 25 日(火) 午後 1 時30分から午後 2 時 45 分まで

(2) 場 所 市立砺波総合病院 南棟2階 第1会議室

(3) 出席委員 経営改善委員会 委員8名

(4) 内容説明

① 病棟再編について

人口減少と超高齢社会に対応するため、入院診療体制の再構築が求められており、4月の緩和ケア病棟開設により、がん診療の充実を図ることに加え、砺波医療圏の住民に必要なかつ適正で、持続可能な医療提供体制に資する病棟再編を4月1日に実施する。このことに伴い現在の病床数 471 床を緩和ケア病棟の開設による減床に加え、西棟 4 階の病棟閉鎖により 75 床減らし 396 床とし、診療科の再配置を行う。

② 新たな病棟看護体制について

一般病棟の看護体制を令和7年10月にモデル病棟において試行後、令和8年4月を目途に現行の3交代勤務から2交代勤務に変更する。2交代勤務の導入により2日間の完全な休暇を取得できることや勤務間のインターバルが十分に確保できるなど、今後の看護職員の採用と確保にも有効であると考えており、やりがいのある職場づくりを進めるとともにワークライフバランスに考慮した勤務体制の構築など働きやすい環境改善に努める。

③ 市立砺波総合病院経営強化プランの一部改正について

- ① 病棟再編及び②新たな看護体制をもとに、経営強化プランの一部を改正。
引き続き数値目標達成に向けた取組みを進める。

(5) 質疑応答及び意見

Q 1 : 病床数が減った状態になることによって入院患者数が減っていく危険性はないのか。

A 1 : 病棟再編により病棟削減により病床数は減るが、診療の縮小ではない。砺波医療圏の人口減少に伴い患者数は減少しており、また看護師の確保も難しい状況だが、医師数は増えており、診療能力は向上しているため診療規模、診療範囲が減少するものではない。

また、かかりつけ医との連携強化による手術件数や検査件数増加と在院日数の適正化により、効率的な病床運営を行うことができる病床数と考えている。

Q 2 : 救急体制に関して現状はどうか

A 2 : 現在も中核病院として救急患者を積極的に受け入れている。今回の病棟再編で救急体制を変更するということではない。むしろ、急性期・高度急性期を受け入れるという役割を明確にし、救急患者の受け入れに万全を期したい。また#7119(救急安心センター)の利用促進も啓発しながら適切な救急体制を目指していきたい。

Q 3 : 財政状況により設備の修繕等の計画が見直されているが問題はないのか

A 3 : これまで中期修繕計画を前倒して実施してきており、見直し後の計画は当初計画の期間内(令和10年度まで)であり支障はない。

Q 4： 2交代の看護体制についてモデル病棟での試行状況によっては変更はあるのか、また、一部適用できないとはどういうところか。

A 4：看護師全員にアンケート等調査を行うなど試行の評価を行い、必要があれば変更し、より良い勤務体制となるように改善し運用する。なお、ICUについては2人夜勤体制にしているため安全面等を考慮すると2交代制導入は難しいと考えている。

意見：

- ① 病棟再編及び看護体制についてよい改革である。看護師の質向上とともに、より市民が安心して受診できる環境を整えてほしい。
- ② 経営強化プランについて人件費の見込みが甘いのではないか。2025年度の人事院勧告も今年度と同程度が見込まれるため、人件費が上昇し、財政的に必要人員の確保が困難になった場合を想定し、対策を行ってほしい。